



2025年8月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月3日

上場会社名 ケイティケイ株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 3035 URL <https://www.ktk.gr.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 青山 英生
 問合せ先責任者（役職名） 専務取締役管理本部長 兼グループ戦略本部長（氏名） 葛西 裕之 TEL 052-931-1881
 半期報告書提出予定日 2025年4月4日 配当支払開始予定日 2025年4月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年8月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年8月21日～2025年2月20日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期中間期	9,164	5.9	166	12.7	218	4.7	137	△13.7
2024年8月期中間期	8,652	0.2	147	△22.6	209	△16.7	159	3.7

（注）包括利益 2025年8月期中間期 127百万円（△31.0%） 2024年8月期中間期 185百万円（△0.4%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期中間期	25.32	—
2024年8月期中間期	29.41	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期中間期	9,147	4,303	47.0
2024年8月期	8,866	4,210	47.5

（参考）自己資本 2025年8月期中間期 4,303百万円 2024年8月期 4,210百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2025年8月期	—	8.50	—	—	—
2025年8月期（予想）	—	—	—	8.50	17.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年8月21日～2025年8月20日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,600	2.7	400	4.3	490	0.3	320	△7.3	58.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年8月期中間期	5,725,000株	2024年8月期	5,725,000株
2025年8月期中間期	265,615株	2024年8月期	281,313株
2025年8月期中間期	5,448,976株	2024年8月期中間期	5,432,711株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3頁「1. 当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間(2024年8月21日～2025年2月20日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあって緩やかな回復がみられたものの、資源価格の高騰や物価の上昇基調など先行き不透明な事業環境が続いております。

このような環境の中、当社グループはビジョンである「Change the office mirai」の実現と中長期の成長を目指して新たに策定した中期経営計画「Growth Plan 2027」に沿って、サプライ事業を基盤事業、ITソリューション事業を成長事業と位置付け、グループ会社を挙げて重点施策を推進してまいりました。

当中間連結会計期間においては、PC販売等が好調のITソリューション事業が牽引し、前年同期比で増収増益となりました。なお、親会社株主に帰属する中間純利益については、前年同期は政策保有株式売却による特別利益計上の影響が大きかったため、前年同期比で減益となっています。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は9,164,884千円(前年同期比5.9%増)、営業利益は166,143千円(前年同期比12.7%増)、経常利益は218,957千円(前年同期比4.7%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は137,985千円(前年同期比13.7%減)となりました。

なお、当社連結子会社である株式会社青雲クラウンの業績は、多くの顧客の年度末及び年度始めにあたる当社第3四半期連結会計期間以降に売上高が多く計上されるという季節的変動があります。

セグメント別の業績は次の通りであります。

(サプライ事業)

特に仕入商品の拡販が堅調に推移し、売上に貢献しました。一方で、売上構成比において利益率の高い自社製品の割合が減少したことにより、セグメント利益は減益となりました。

これらの結果、売上高は7,104,646千円(前年同期比2.0%増)、セグメント利益は375,323千円(前年同期比3.0%減)となりました。

(ITソリューション事業)

グループ全体におけるPC販売や大型案件が好調に推移したことで、売上・利益ともに増加しました。

これらの結果、売上高は2,060,238千円(前年同期比22.1%増)、セグメント利益は68,830千円(前年同期比31.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ280,934千円増加し、9,147,520千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ338,525千円増加し、6,091,518千円となりました。これは、主に現金及び預金が170,321千円、受取手形及び売掛金が159,047千円増加したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ57,590千円減少し、3,056,002千円となりました。これは、有形固定資産が26,703千円、無形固定資産が10,476千円、投資その他の資産が20,410千円減少したことによります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ219,991千円増加し、4,388,023千円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が197,543千円、短期借入金が141,368千円増加し、電子記録債務が100,341千円減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ31,976千円減少し、455,998千円となりました。これは、主に長期借入金が9,498千円減少したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ92,919千円増加し、4,303,498千円となりました。これは、主に利益剰余金が94,435千円増加し、その他有価証券評価差額金が10,055千円減少したこと等によります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ213,642千円増加し、2,102,560千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、117,678千円(前年同期は50,153千円の使用)となりました。収入の主な要因は、税金等調整前中間純利益225,448千円、支出の主な要因は、売上債権の増加額159,047千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、8,265千円(前年同期は41,864千円の使用)となりました。収入の主な要因は、定期預金の払戻による収入48,132千円であり、支出の主な要因は、無形固定資産の取得による支出32,640千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、87,699千円(前年同期は547,550千円の獲得)となりました。収入の主な要因は、短期借入金の純増額160,000千円であり、支出の主な要因は、長期借入金の返済による支出28,130千円、配当金の支払額43,753千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月期の業績予想につきましては、2024年10月4日に発表いたしました連結業績予想より変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年8月20日)	当中間連結会計期間 (2025年2月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,262,092	2,432,413
受取手形及び売掛金	2,585,036	2,744,083
商品及び製品	675,182	709,322
仕掛品	—	205
原材料及び貯蔵品	115,786	110,920
その他	116,709	96,308
貸倒引当金	△1,813	△1,735
流動資産合計	5,752,993	6,091,518
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,150,441	1,150,441
その他(純額)	444,551	417,848
有形固定資産合計	1,594,993	1,568,290
無形固定資産		
のれん	193,779	170,251
その他	151,721	164,773
無形固定資産合計	345,501	335,024
投資その他の資産		
その他	1,174,230	1,153,936
貸倒引当金	△1,132	△1,249
投資その他の資産合計	1,173,097	1,152,687
固定資産合計	3,113,592	3,056,002
資産合計	8,866,585	9,147,520

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年8月20日)	当中間連結会計期間 (2025年2月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,543,996	1,741,539
電子記録債務	1,144,667	1,044,325
短期借入金	852,666	994,034
未払法人税等	82,915	89,058
賞与引当金	78,604	76,866
役員賞与引当金	15,720	—
株主優待引当金	17,306	8,796
その他	432,155	433,403
流動負債合計	4,168,032	4,388,023
固定負債		
長期借入金	44,428	34,930
役員退職慰労引当金	37,647	30,484
退職給付に係る負債	143,923	139,226
その他	261,976	251,357
固定負債合計	487,974	455,998
負債合計	4,656,007	4,844,022
純資産の部		
株主資本		
資本金	294,675	294,675
資本剰余金	667,210	669,980
利益剰余金	3,142,294	3,236,729
自己株式	△103,790	△98,021
株主資本合計	4,000,389	4,103,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,189	200,133
その他の包括利益累計額合計	210,189	200,133
純資産合計	4,210,578	4,303,498
負債純資産合計	8,866,585	9,147,520

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年8月21日 至 2024年2月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年8月21日 至 2025年2月20日)
売上高	8,652,865	9,164,884
売上原価	6,610,864	7,022,760
売上総利益	2,042,000	2,142,124
販売費及び一般管理費	1,894,630	1,975,980
営業利益	147,370	166,143
営業外収益		
受取利息	113	313
受取配当金	20,083	15,904
仕入割引	18,332	17,798
受取家賃	22,645	22,505
その他	5,108	3,595
営業外収益合計	66,283	60,117
営業外費用		
支払利息	2,771	4,736
不動産管理費	1,764	2,116
その他	67	451
営業外費用合計	4,603	7,304
経常利益	209,051	218,957
特別利益		
保険解約益	—	1,071
投資有価証券売却益	28,209	5,766
特別利益合計	28,209	6,838
特別損失		
投資有価証券評価損	—	347
固定資産除却損	217	0
特別損失合計	217	347
税金等調整前中間純利益	237,043	225,448
法人税、住民税及び事業税	72,467	80,538
法人税等調整額	4,761	6,924
法人税等合計	77,228	87,462
中間純利益	159,815	137,985
親会社株主に帰属する中間純利益	159,815	137,985

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年8月21日 至 2024年2月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年8月21日 至 2025年2月20日)
中間純利益	159,815	137,985
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,688	△10,055
その他の包括利益合計	25,688	△10,055
中間包括利益	185,504	127,929
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	185,504	127,929

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年8月21日 至 2024年2月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年8月21日 至 2025年2月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	237,043	225,448
減価償却費	40,787	50,688
のれん償却額	23,528	23,528
株式報酬費用	5,000	4,369
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△252	37
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,609	△7,162
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△25,932	△15,720
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,852	△1,738
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△3,973	△8,509
受取利息及び受取配当金	△20,197	△16,218
支払利息	2,771	4,736
保険解約損益(△は益)	—	△1,071
投資有価証券売却損益(△は益)	△28,209	△5,766
投資有価証券評価損益(△は益)	—	347
売上債権の増減額(△は増加)	△160,556	△159,047
棚卸資産の増減額(△は増加)	△49,353	△29,478
仕入債務の増減額(△は減少)	53,552	97,201
その他	△26,436	10,496
小計	46,530	172,140
利息及び配当金の受取額	20,197	16,218
利息の支払額	△2,758	△4,624
法人税等の支払額	△114,122	△66,054
営業活動によるキャッシュ・フロー	△50,153	117,678
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,900	△4,810
定期預金の払戻による収入	6,000	48,132
有形固定資産の取得による支出	△27,276	△7,431
無形固定資産の取得による支出	△44,662	△32,640
投資有価証券の取得による支出	△8,212	△6,986
投資有価証券の売却による収入	45,716	8,127
差入保証金の差入による支出	△10,297	△5,642
差入保証金の回収による収入	2,984	1,245
保険積立金の積立による支出	△1,216	△1,168
保険積立金の解約による収入	—	10,047
長期前払費用の取得による支出	△967	△673
その他	△31	66
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,864	8,265
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	620,000	160,000
長期借入金の返済による支出	△31,650	△28,130
配当金の支払額	△40,799	△43,753
その他	—	△417
財務活動によるキャッシュ・フロー	547,550	87,699
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	455,532	213,642
現金及び現金同等物の期首残高	1,882,172	1,888,917
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,337,704	2,102,560

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年8月21日 至 2024年2月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	中間連結損益 計算書計上額 (注)2
	サプライ事業	ITソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	6,966,211	1,686,653	8,652,865	—	8,652,865
外部顧客への売上高	6,966,211	1,686,653	8,652,865	—	8,652,865
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,636	86,858	102,495	△102,495	—
計	6,981,848	1,773,512	8,755,361	△102,495	8,652,865
セグメント利益	386,830	52,508	439,338	△291,967	147,370

(注)1 セグメント利益の調整額△291,967千円は、セグメント間取引消去11,558千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△303,526千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2024年8月21日 至 2025年2月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	中間連結損益 計算書計上額 (注)2
	サプライ事業	ITソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	7,104,646	2,060,238	9,164,884	—	9,164,884
外部顧客への売上高	7,104,646	2,060,238	9,164,884	—	9,164,884
セグメント間の内部売上高 又は振替高	31,895	80,461	112,357	△112,357	—
計	7,136,542	2,140,700	9,277,242	△112,357	9,164,884
セグメント利益	375,323	68,830	444,154	△278,010	166,143

(注)1 セグメント利益の調整額△278,010千円は、セグメント間取引消去15,854千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△293,864千円であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。